

丹波七福神 スタンプ用台紙

⑦ 東光寺 (福祿寿)

円珍智証大師が草創して以来
転宗転派を続け現在は、臨済宗
興聖寺派の末寺と成っている。

境内のお堂には智証大師の作
と伝えられる薬師如来を祀る。

東光寺には幸福、封祿、長寿
を招来して人生円満を授けてく
ださる福祿寿を祀っている。そ
の短身、長髪の穏やかな風貌は
ユニークなお姿で、私たちに心
のゆとりを教えてください。

⑥ 極楽寺 (寿老人)

“寿老人 寄る年波を 悔や
まずに 日々の恵みを 寿ぐ翁”
極楽寺では七福神の寿老人を
お祀りし長生きを祈願します。

当寺は開基より360年を数
え、浄土宗知恩院末寺であり、
境内に元出雲神社神宮寺に祀ら
れていた、重要文化財平安末期
作の御身丈2.15Mの十一面観
世音菩薩立像を安置している。

⑤ 耕雲寺 (恵比須天)

当耕雲寺では、丹波七福神の恵比須大尊天をお
祀りしております。

当寺恵比須さんのご利益は、厄除(わざわいを
のぞく)、攘災(災害をはらい除く)、富貴如意
(幸福になること思いのまま)であります。

毎年1月15日は恵比須さんのご縁日で、香華を
供え法要を行い、除災と家門繁栄と萬福を祈つい
たします。

④ 金光寺 (弁財天)

当寺でお祀りの弁財天は、インド伝来の善神で
琵琶を弾く七福神中唯一の女神であり、室町末よ
り財福、七珍萬宝を授ける神として信仰された。

“諸人に 賤を弁さえ 福の神 金の光は 心
にぞ住む”

金光寺は360年前文覚上人の開基、浄土宗本山
知恩院の直末寺院であり、本尊に阿弥陀如来を祀
り、他に薬師如来を安置する薬師堂がある。

③ 蔵宝寺 (大黒天)

頭巾をかぶり、左肩に大きい袋をかつぎ、右手
には打ち出の小槌を持ち、米俵を踏まえてのふく
よかなお姿が大黒様です。しかし本来はインドに
おける仏教の守り神であり、争いや災いより護る
憤怒相の神であったようです。

後に日本においては民族信仰と結びつき、五穀
を司る神として日常の財政経済をスムーズにし、
福德利益をもたらす神様として崇められました。

① 神応寺 (毘沙門天)

丹波七福神第一番毘沙門天は
笑顔と財宝を授けてくださる毘
沙門天さんとして親しまれてい
ます。この毘沙門さんの教えに
従って精進する人には、無量の
福德が招来いたします。

年の初めの初寅の日には、一
年の招福祈願をし「オンニコ
ニコハラタテマイソソワカ」
のソワカ煎餅とお札をお受けし
ます。

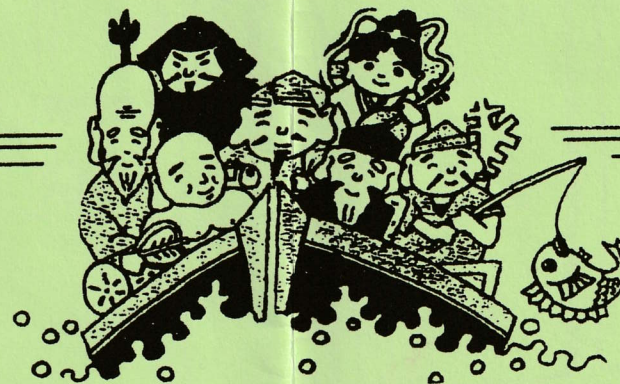
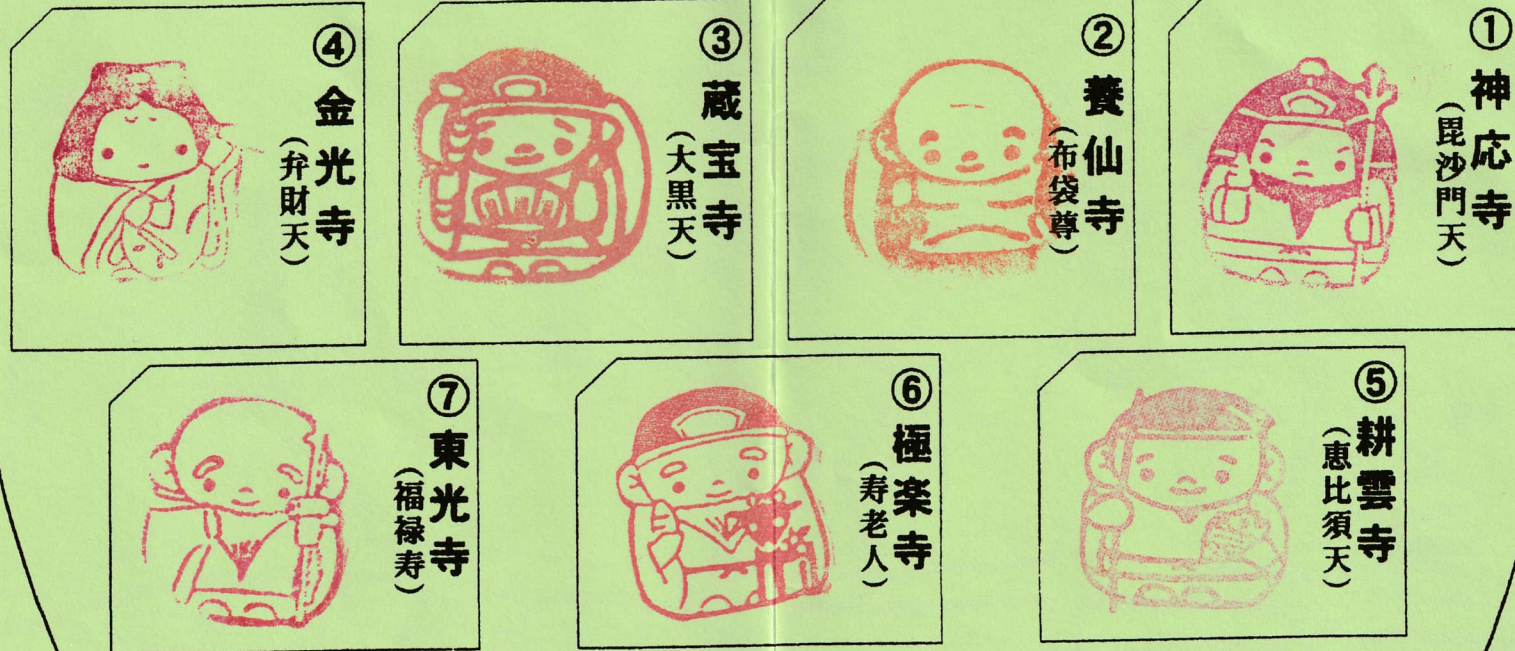
境内には約330体の石仏をお
祭りした石仏庭園があります。

② 養仙寺 (布袋尊)

大きいお腹と福袋を担ぎほほ
えみ一杯の布袋さんは、七福神
の中で唯一の實在された中国の
高僧です。

福德円満、家内安全特に子供
の守り仏、福の神として、広く
親しまれています。

皆様からお納め頂いた布袋像
は、国内外より大小さまざま
600体余りを数え、日本一と言
われ和顔愛語に満ちています。



年 月 日 巡拝